

令和5年度 筑波大学基金 活動及び実績報告

国立大学法人筑波大学
事業・リレーション推進室

2024年6月18日（火）

令和 5 年度 活動の概要

筑波大学基金の設置から 14 年目となる令和 5 年度は、開学 50 周年を迎えるにあたり「創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金」をはじめとする基金の渉外活動を実施し、単年度で過去 2 番目の約 4 億 68 百万円の寄附金額（現物寄附を含む）を獲得することができた。

新型コロナウイルスにより行動制限が続いていたが、令和 5 年 5 月に新型コロナウイルスの 5 類移行後、本格的に渉外活動を再開し、「創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金」については累計 10 億円の目標金額に対して 11 億円を超える金額を獲得することができた。

令和 5 年 8 月からは、新たなプロジェクトとして、「50 周年基金ただいま筑波プロジェクト」を企画しクラウドファンディング事業者を介して寄附募集を行ない、約 2,600 万円の寄附を集めた。また、体芸テニスコートの改修のための寄附募集では、軟式テニス部が中心となり OB・OG への寄附依頼を行うなどにより、900 万円を超える寄附金を獲得した。獲得した寄附金を用いて体芸テニスコートは現在改修工事中である。令和 6 年 1 月には、1 月 1 日に発生した能登半島地震の被災学生支援を目的とした寄附の募集を行い、約 420 万円の寄附を集めた。

昨年に引き続き学内の 17 か所にあるバス停のベンチの更新に合わせて寄附を募る「(フューチャーシップ シート プロジェクト (FSP : Futureship Seat Project))」を継続募集し、7 脚、総額 1,057 万円を獲得した。このうち工事費を除く 700 万円（1 脚当たり 100 万円）が 50 周年基金に加えられる。また、本学の研究成果や学内で生産した農産物を活用し、県内企業と連携して商品を開発・販売し、売り上げの一部を寄附金として得る仕組みとして「一期一会プロジェクト」の「つくば茶寮」、「Future SENBEI ー 筋」を継続販売した。

「筑波大学公式オリジナルグッズ販売事業」をオンラインで行っており、入学式や卒業式において対面販売を行った。その他これまでの収益事業、「筑波大学カード事業（平成 27 年度開始）」、「筑波大学オリジナルワイン事業（同）」、「筑波大学オリジナルコーヒー事業（平成 28 年度開始）」、「スーツ事業（平成 28 年度開始）」、「ショッピングプラザ（サクラテラス）事業（平成 30 年度開始）」を引き続き実施した。

また、基金募集の HP は、寄附者に対しての利便性の向上と寄附者に対する情報発信の強化を目的に全面的な改修を行った。

ステークホルダーに対応した情報発信として、Twitter、Facebook、LINE 等を活用した。

令和 5 年度筑波大学基金 活動報告

■ 創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金関係事業

創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金の募集は、卒業生、同窓会組織、学生の保護者、地域の企業等のステークホルダーの方々への依頼を継続し、以下のプロジェクトを実施した。

○ 体芸テニスコートの改修（筑波大学軟式庭球部）

50 周年記念事業の一環として、老朽化したテニスコートの改修を計画。軟式庭球部や OB/OG など大学内だけでなく、クラウドファンディングの取り組みを通じて社会から寄附を募った。

体芸テニスコート（改修前）



体芸テニスコート（改修中）



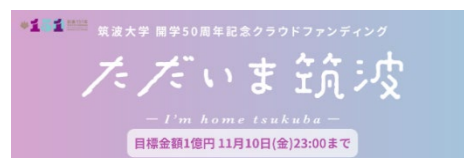
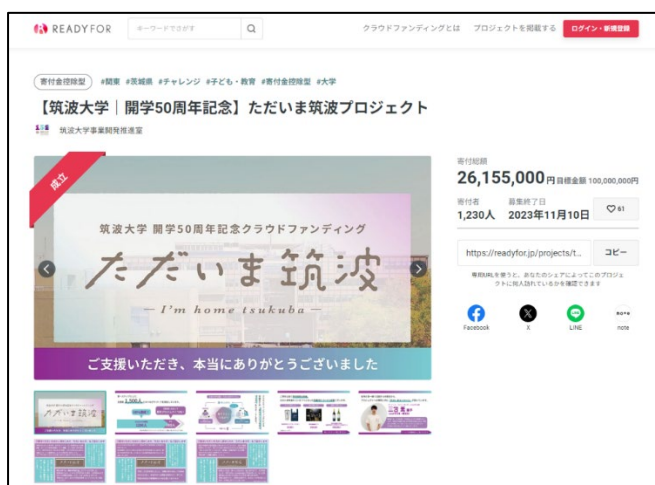
・寄附額： 9,035,000 円（令和 5 年 6 月～令和 6 年 3 月）

○ ただいま筑波プロジェクト

目標を 10 億円+ α と定めた創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金の寄附活動の一環として、令和 5 年 8 月 25 日より目標金額 1 億円のクラウドファンディング「ただいま筑波プロジェクト」を実施した。

このクラウドファンディングは、卒業生との新たな繋がりを作る寄附事業というコンセプトのもと、主に本学の卒業生を支援者として想定し、NEXT50 に向けて卒業生から現役生への“差し入れ”として直接循環する寄附メニューを構想した。集まった資金については、学生と本学教職員とで話し合い、用途を決定する。

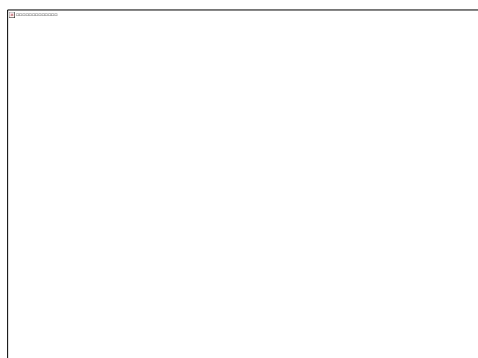
- ・寄附額： 26,155,000 円（2023 年 8 月 25 日～2023 年 11 月 10 日（77 日間））
- ・支援数： 1,282 件
- ・PJ ページ訪問数： 22,669 回（支援率 5.6%）



○ フューチャーシップシートプロジェクト（FSP : Futureship Seat Project）



令和 3 年 10 月から本学キャンパス内のバス停ベンチのリニューアルに伴い、寄附者の氏名とメッセージの入ったプレートを取り付けたベンチ（Futureship Seat）を設置するプロジェクトを開始した。真の総合大学の実現に取り組む本学において、学生とステークホルダーの皆様がより密に結ばれることを目的としている。



販売価格	1,510,000 円※／1 脚
設置場所・脚数	17 か所、59 脚
令和 3 年度入金額	12,080,000 円（8 脚）
令和 4 年度入金額	16,610,000 円（11 脚）
令和 5 年度入金額	10,570,000 円（7 脚）
※ベンチ代、工事費除く約 1,000,000 円が寄附相当	

■ 被災学生に対する支援基金の立ち上げ

令和 6 年 1 月に発生した能登半島地震の被災学生支援を目的とした基金を立ち上げ募集を行った。

- ・寄附額： 5,719,000 円（令和 6 年 1 月 15 日～令和 6 年 2 月 29 日）
- ・支援額： 3,090,000 円（4 名）

令和 5 年度寄附受入・支援等状況

■ 寄附受入概要

令和 5 年度は、創基 151 年筑波大学 50 周年にあたり、単年度で 4 億 5 千万円を上回る寄附金を受け入れた。一般基金や創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金の受け入れ額は減少したが、筑波大学スポーツアソシエーション（TSA）事業基金、紫峰会基金、修学支援事業基金、研究者の卵サポート基金などにおいて、受け入れ額が前年度より増加した。全体では対前年度の 85%（455,192,488 円）の受け入れとなった。

■ 令和 5 年度寄附受入実績

集計期間：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

○ 現金による寄附 455,192,488 円 8,596 件

区分		寄附額（単位：円）		件数	
		令和 5 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
一般基金	支援 1. 教育・人材育成 支援 2. 国際交流 支援 3. 学術研究 支援 4. 地域貢献 指定無し 使途特定 世界を変えよう基金（MDW 基金）…※1	124,825,589	141,577,202	2,922	3,328
特定基金					
	創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金	151,827,631	281,268,961	2,597	3,645
	サッカー場（旧第 1 サッカー場）の改修	2,370,000	29,324,000	6	1,296
	陸上競技場の改修	1,551,000	21,554,243	46	823
	体芸テニスコートの改修	9,035,000	0	165	0
	50 周年基金ただいま筑波プロジェクト	26,155,000	0	1,282	0
	ヒューチャーシップシートプロジェクト	10,570,000	16,610,000	7	12
	筑波大学スポーツアソシエーション（TSA）事業	53,066,853	6,348,520	289	286
	附属病院支援事業	13,530,000	12,965,500	56	58
	紫峰会基金	41,710,213	33,608,070	989	1,238
	留学生後援会基金	2,208,000	1,533,200	162	202
	修学支援事業基金（「今川 FUTURE 基金」を含む…※2）	17,473,000	6,009,000	60	57
	研究者の卵サポート基金	765,000	745,000	13	20
	現物資産活用基金※3	105,202	13,641	2	2
合計		455,192,488	534,947,337	8,596	10,955

※1…「世界を変えよう基金」は、一般基金への寄附金として受け入れた資金を「筑波大学『世界を変えよう基金』（MDW 基金）運営要項」に基づき運用。

※2…「今川 FUTURE 基金」は、修学支援事業基金への寄附金として受け入れた資金を「筑波大学学生奨学金制度つくばスカラシップに関する要項」に基づき運用。

※3…現物資産活用基金は、有価証券（R1.12.18 寄附受け）の配当金である。

■ 令和5年度 一般基金からの支援・支出状況等

○ 使途特定分を除く一般基金からの支援・支出

(単位：円)

事項	計画額	実績額
学園祭	1,000,000	0
宿舍祭（ヤドカリ祭）	300,000	0
スポーツ・デー	500,000	0
つくばスカラシップ	4,300,000	0
附属学校教育局支援	2,880,000	2,880,000
ファンドレイザー人件費	5,000,000	3,962,316
非常勤職員人件費	2,000,000	0
活動（交際）費	1,000,000	1,191,670
入金処理手数料等（返礼品等を含む）	5,000,000	5,033,010
プロジェクト運営費	2,000,000	5,015,573
計	23,980,000	18,082,569

※ 実績額が0円の事項については過去の支援金に残額があり、その範囲内で事業が完了したため配分しなかった。

○ 一般基金に受け入れた、寄附者の意向に基づく使途特定寄附金からの支援

支援事項	支援実績額（単位：円）
国際統合睡眠医科学研究機構	5,020,000
研究支援（人間系）	4,000,000
研究支援（生命環境系）	400,000
研究支援（医学医療系）	8,170,000
被災学生に対する支援金	4,179,000
アーカイブ充実化のための支援	100,000
ウクライナ支援基金	2,125,823
農学レガシー・ケルネル田圃での水田学習に対する教育支援	4,084,000
附属小学校	16,069,604
附属中学校	5,179,290
附属高等学校	90,000
附属坂戸高等学校	11,500,000
附属駒場中・高	38,988,619
附属視覚特別支援学校	4,369,000
附属桐が丘特別支援学校	2,340,000
附属大塚特別支援学校	1,096,000
執行額計	107,711,336

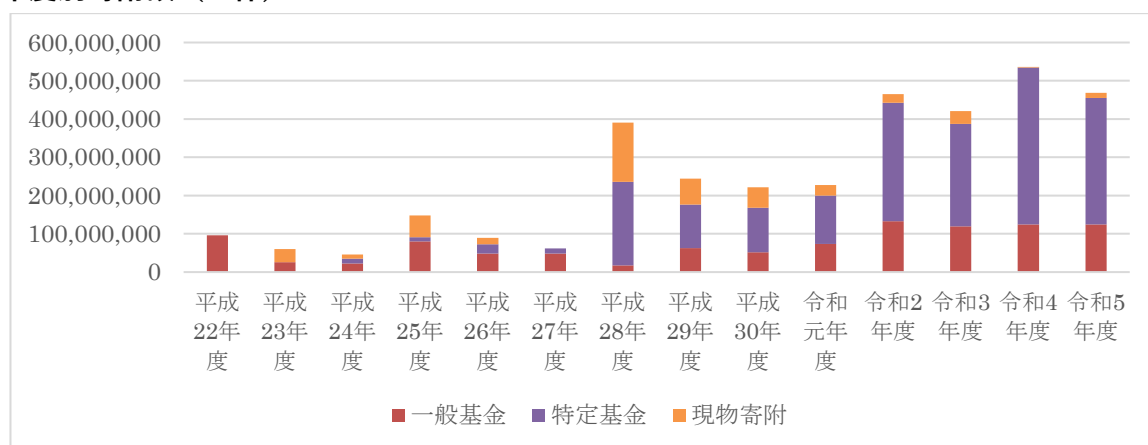
○ 「世界を変えよう基金」からの支援

支援事項	支援実績額（単位：円）
社会・文化貢献事業支援	60,000
大学附属図書館図書購入支援	124,264
ボランティア活動支援	480,000
鈴木奨学金	1,693,240
「ヨーロッパ絵画を楽しむ会」アシスタント奨学金	7,680
「日本絵画を楽しむ会」アシスタント奨学金	13,640
執行額計	2,378,824

■現物寄附 1 件 一の矢学生宿舍テニスコート改修（13,519,000 円）

■基金設立時からの年度別寄附額（創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金を含む）

○ 年度別寄附額（全体）



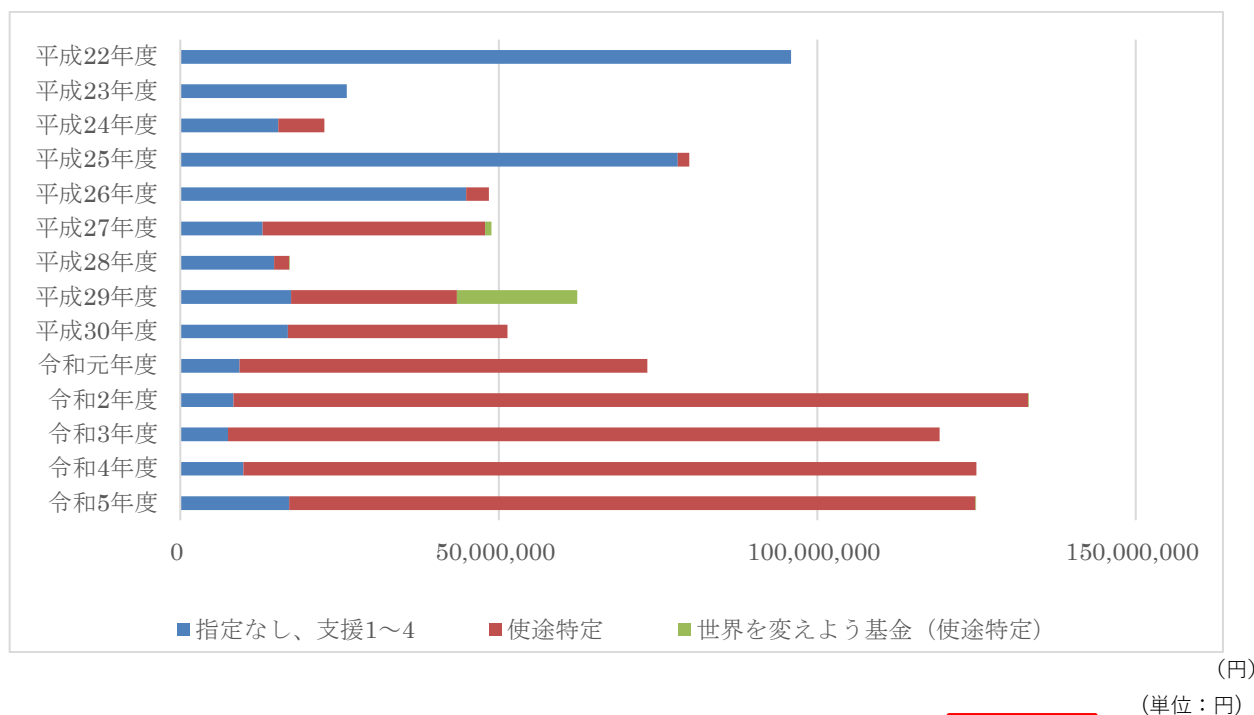
（単位：円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
一般基金	51,380,049	73,330,722	133,250,298	119,199,022	124,967,202	124,825,589	1,028,363,765
特定基金	116,511,609	126,343,246	308,923,338	268,203,382	409,980,135	330,366,899	1,953,780,349
現物寄附	53,391,184	27,437,024	22,683,085	33,104,201	1,200,000	13,519,000	492,054,827
合計	221,282,842	227,110,992	464,856,721	420,506,605	536,147,337	468,711,488	3,474,198,941

（単位：円）

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
一般基金	95,905,932	26,127,250	22,624,007	79,921,162	48,438,663	48,865,983	17,205,694	62,322,192
特定基金	—	—	12,817,020	11,253,508	24,130,094	12,906,586	218,509,811	113,834,721
現物寄附	0	34,413,150	10,120,468	57,148,739	16,724,024	0	154,642,652	67,671,300
合計	95,905,932	60,540,400	45,561,495	148,323,409	89,292,781	61,772,569	390,358,157	243,828,213

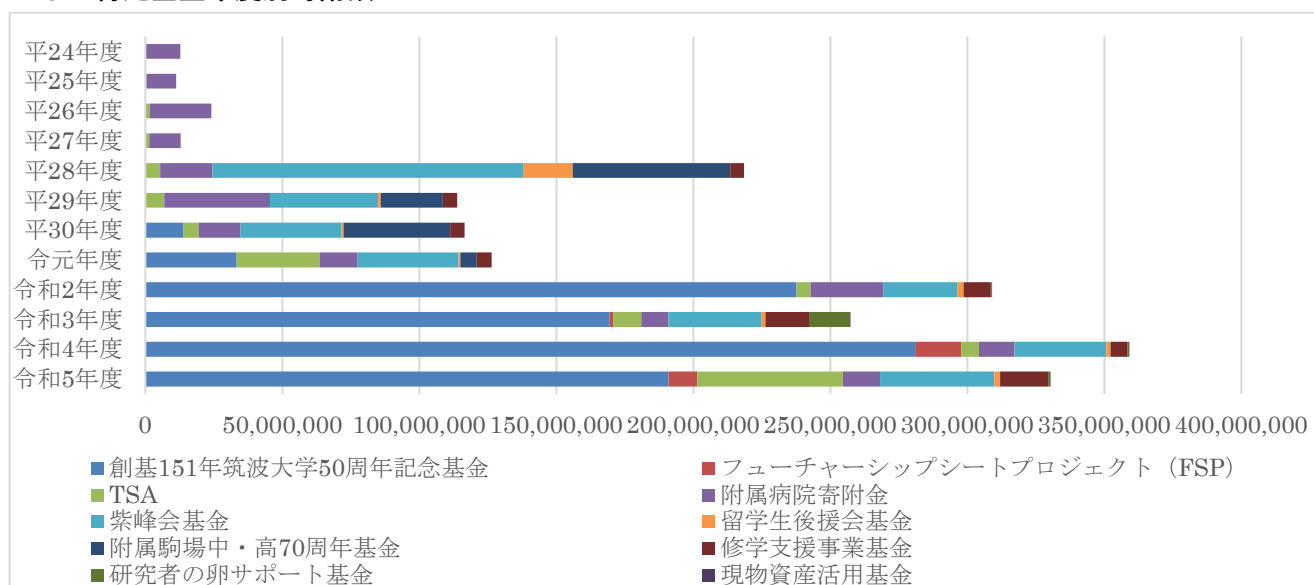
○ 一般基金年度別寄附額



寄附目的	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
指定なし、支援 1～4	95,905,932	26,127,250	15,383,107	78,106,662	44,862,290	12,933,195	14,745,751	17,369,584
使途特定	—	—	7,240,900	1,814,500	3,576,373	34,932,788	2,359,943	26,052,608
世界を変えよう基金（使途特定）	—	—	—	—	—	1,000,000	100,000	18,900,000
合計	95,905,932	26,127,250	22,624,007	79,921,162	48,438,663	48,865,983	17,205,694	62,322,192

※世界を変えよう基金（使途特定）への寄附として令和 4 年（2022）年 10 月に有価証券の寄附を受入。詳細は p.22 に記載。

○ 特定基金年度別寄附額



(単位：円)

寄附目的	令元年度	令2年度	令3年度	令4年度	令5年度	合計
創基151年筑波大学50周年記念基金※2	33,378,384	237,707,165	169,462,484	332,147,204	190,938,631	926,656,025
フューチャーシップシートプロジェクト(FSP)	—	—	1,208,000	16,610,000	10,570,000	28,388,000
TSA	30,244,791	5,116,000	10,390,200	6,348,520	53,066,853	126,629,839
附属病院寄附金	13,893,000	26,617,000	9,879,000	12,965,500	13,530,000	207,294,455
紫峰会基金	36,730,206	26,954,026	34,020,000	33,608,070	41,710,213	362,843,181
留学生後援会基金	745,000	2,281,000	1,404,702	1,533,200	2,208,000	27,941,226
附属駒場中・高70周年基金	6,005,000	—	—	—	—	125,110,529
修学支援事業基金 (今川 FUTURE 基金含)	5,341,000	9,892,000	15,804,000	6,009,000	17,473,000	70,013,000
研究者の卵サポート基金	—	350,000	15,147,000	745,000	765,000	17,007,000
現物資産活用基金	5,865	6,147	15,996	13,641	105,202	146,851
合計	126,343,246	308,923,338	257,331,382	409,980,135	330,366,899	1,892,030,106

(単位：円)

寄附目的	平24年度	平25年度	平26年度	平27年度	平28年度※1	平29年度	平30年度
創基151年筑波大学50周年記念基金※2	—	—	—	—	—	—	13,900,400
フューチャーシップシートプロジェクト (FSP)	—	—	—	—	—	—	—
TSA	256,325	342,472	1,624,275	1,400,438	5,394,465	6,949,500	5,496,000
附属病院寄附金	12,560,695	10,911,036	22,505,819	11,506,148	19,099,165	38,482,592	15,344,500
紫峰会基金	—	—	—	—	113,416,016	39,569,000	36,835,650
留学生後援会基金	—	—	—	—	18,078,324	887,000	804,000
附属駒場中・高70周年基金	—	—	—	—	57,511,841	22,664,629	38,929,059
修学支援事業基金 (今川 FUTURE 基金含)	—	—	—	—	5,010,000	5,282,000	5,202,000
研究者の卵サポート基金	—	—	—	—	—	—	—
現物資産活用基金	—	—	—	—	—	—	—
合計	12,817,020	11,253,508	24,130,094	12,906,586	218,509,811	113,834,721	116,511,609

※1 平成28年度寄附額には、紫峰会、留学生後援会からの移行資産を含む。

※2 「創基151年筑波大学50周年記念基金」には、「サッカー場（旧第1サッカー場）の改修」・「陸上競技場の改修」プロジェクトも含む

○ 預金利息

(単位：円)

行 名	普通預金利息
三井住友銀行 つくば支店	329
三菱 UFJ 銀行 本店	372
常陽銀行 研究学園都市支店	5,103
筑波銀行 つくば営業部	77
合 計	5,881

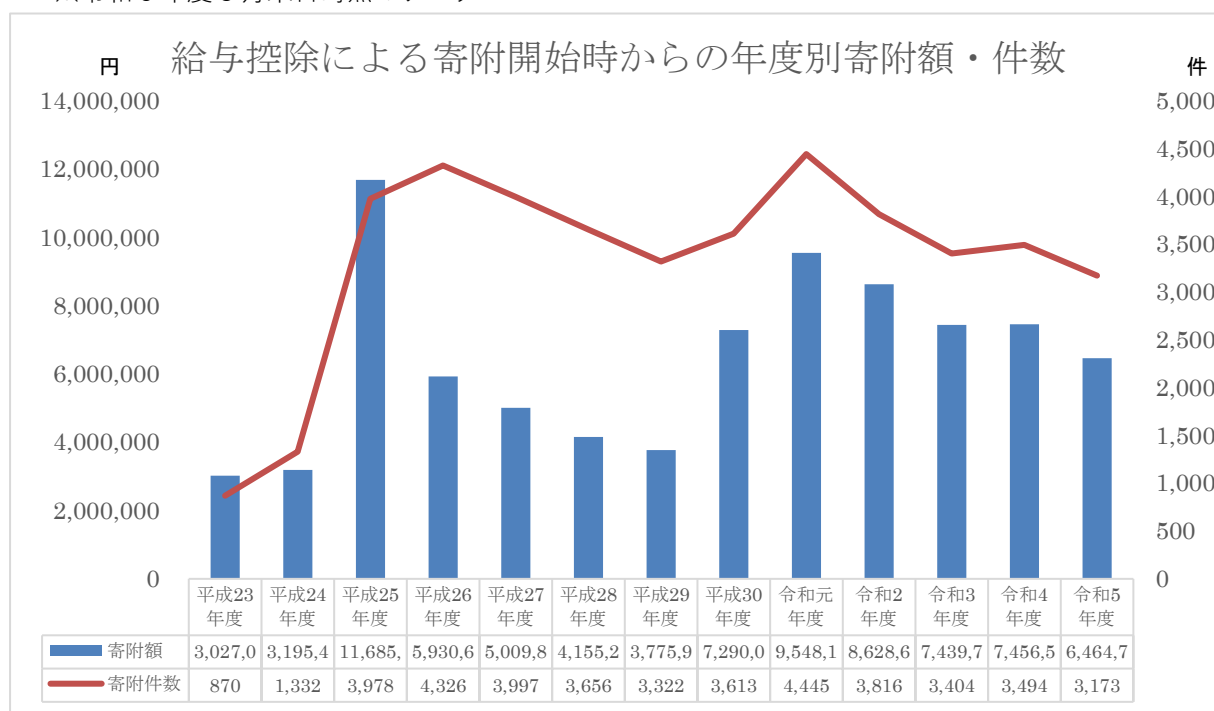
○ 教職員からの給与控除による寄附実績（創基 151 年筑波大学 50 周年記念基金を含む）

件数 延べ 3,173 件

寄附額 計 6,464,700 円

職種	登録者数
役員等	4
教員	106
事務職員・技術職員（非常勤職員を含む）	117
附属病院看護師	3
附属学校教員等	16
合計	246

※令和 5 年度 3 月末日時点のデータ



■ 収益事業等

○ 筑波大学オリジナルボルドーワイン事業

ボルドー大学との Campus-in-Campus (CiC) 協定締結を記念し、平成 27 年度から同大学の関連シャトーで醸造しているワインの輸入販売を行っている。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響等によりワインの輸入を見送ったが、令和 3 年度は輸入を再開し、株式会社カクヤスのオンラインショップ及び株式会社カスミの筑波大学店・プルシェつくばキュート店の 2 店舗にて販売を行った。また、大学公式グッズをオンラインで販売するサイト (TSUKUBA-SHOP) への掲載を予定している。

販売商品

商品名	販売本数	参考価格
シャトー・クーアン ルージュ (赤) 2014 (750ml)	208 本	4,069 円 (税込)
シャトー・クーアン ルージュ (赤) 2015 (750ml)	459 本	4,380 円 (税込)
シャトー・クーアン ブラン (白) 2018 (750ml)	249 本	5,000 円 (税込)

売上額 4,101,772 円 (税込) (令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月)

販売会社 株式会社カクヤス及び株式会社カスミ

○ 筑波大学オリジナルコーヒー事業

本学のグローバル戦略及び世界展開事業の一環として、平成 27 年 4 月にサンパウロオフィスを開設するとともに、サンパウロ大学、サンタ・クルス病院と協定を締結した。その記念として、サンタ・クルス病院の理事長が所有する農園のコーヒーを輸入し、株式会社サザコーヒー (本社：茨城県ひたちなか市) と提携し、平成 28 年度から販売を開始した。

なお、売り上げの一部を筑波大学基金にご寄附いただくこととしている。

販売商品

商品名	販売価格
筑波大学アリアンサエステートコーヒー カップオン (単品)	200 円 (税込)
筑波大学アリアンサエステートコーヒー カップオン (5 パック)	1,000 円 (税込)
つくばサイエンスブレンド カップオン (単品)	240 円 (税込)
つくばサイエンスブレンド カップオン (5 パック)	1,100 円 (税込)
筑波大おいしいかすてら	1,500 円 (税込)

売上額 7,794,900 円 (税込) (令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月)

販売会社 株式会社サザコーヒー

寄附額 令和 5 年度売上分に対し 1,429,830 円 (販売価格の 20%)

※筑波大おいしいかすてらは 10%

○ お菓子プロジェクト「つくば茶寮」

地元企業と連携し、本学の研究成果等と県内の食材を利用したお菓子作りを通じて社会的価値へと変換していくことを目的として、洋菓子店のコート・ダジュール（つくば市）、野口熊太郎茶園（茨城県境町）及び本学健幸イノベーション開発研究センターの3者で協業し、「つくば茶寮」の製造・販売を行った。

販売価格	ばら売り 149 円 3 個入り 530 円 5 個入り 1,000 円（各税込）
売上額	4,012,757 円（税込）（令和 4 年 8 月～令和 5 年 7 月）
寄附額	令和 5 年度 179,756 円（小売り:販売価格の 5%、卸売り:販売価格の 2%）

○ お菓子プロジェクト「FUTURE SENBEI 一筋」

つくば機能植物イノベーション研究センター（T-PIRC）で生産した米を原材料に県内の米菓製造業者の椎名米菓（取手市）と協業し、「FUTURE SENBEI 一筋」（醤油、砂糖、にんにく醤油各 2 枚 合計 6 枚入り）及び、「FUTURE SENBEI きらめき」シリーズ（玉露、のりしお、コーヒー、カレー、味噌ピーナッツ）の製造・販売を行った。

販売価格	600 円 or 700 円 （税込）
販売店舗	カスミ筑波大学店、Q' t 店、椎名米菓で販売
売上額	1,847,180 円（税込）（令和 5 年 8 月～令和 6 年 3 月）
寄附額	令和 5 年度 184,718 円（販売価格の 10%）

○ 筑波大学公式オリジナルグッズ販売事業

株式会社デューク・コーポレーションと筑波大学公式オリジナルグッズの販売及び店舗運営委託契約を締結し、令和 4 年 2 月からオフィシャルオンラインストア「TSUKUBA-SHOP」を開設し、公式グッズの販売を開始した。

なお、筑波大学公式オリジナルグッズの全売上の 10%を販売ロイヤリティとして、本学へ納入されることとなっている。

令和 5 年度から、入学式・卒業式や留学生向けのイベントなどを開催する際に併せて、対面でのグッズ販売を本格化したことによって前年比 200%以上となった。

販売ロイヤリティ額	令和 5 年度売上分に対し	2,530,372 円
------------------	---------------	-------------

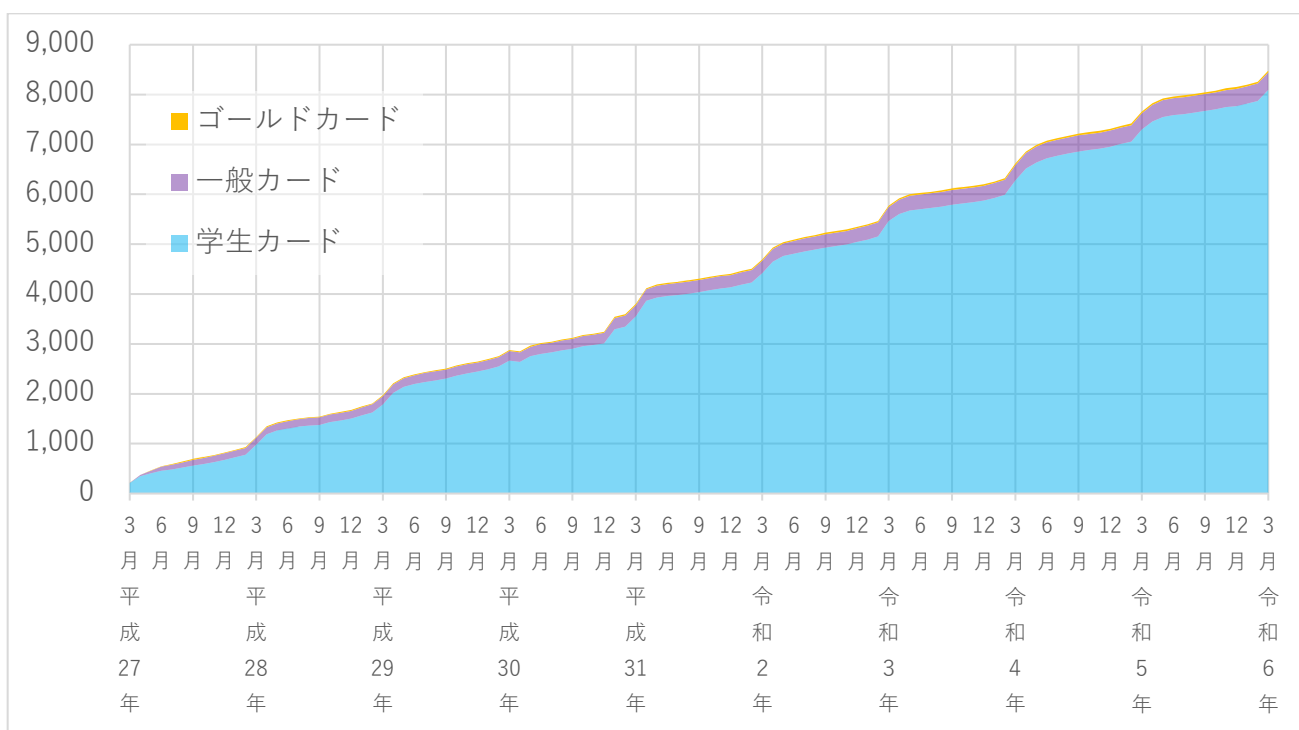
○ 筑波大学カード事業

三井住友カード株式会社と提携契約を締結の上、平成 27 年度から大学関係者を入会対象とするクレジット機能付き大学カード（筑波大学校友会カード）事業を開始し、平成 29 年 1 月、「筑波大学校友会」が学外に設立されたことに伴い、「筑波大学カード」に改称した。5 年間でカードを 4,000 枚発行する目標を掲げ、5 年目の令和元年度に目標数を達成し、その後も着実に発行枚数が増加している。

本カードの最大の特徴は、大学近辺の商店や飲食店、全国展開の大型店、ホテル等約 300 の店舗・施設においてカードの提示により会員特典を受けられることである。

なお、三井住友カード株式会社からは、本カードの入会数に応じたあっせん手数料、会員のカード利用額に応じた、取扱手数料を定期的に筑波大学基金にご寄附いただくこととしている。

筑波大学カード累計受付件数推移



累計受付件数 令和 6 年 3 月末現在 8,481 件

寄附額

令和 5 年度内の筑波大学カード発行数に基づくあっせん手数料	89,650 円
令和 5 年度内の筑波大学カード利用額に基づく取扱手数料	2,221,533 円

○ スーツ事業

平成 28 年度から学生・教職員等の福利厚生のため、学生の入学時や就職活動等で必要となるスーツ等の割引販売を紳士服大手企業 4 社（AOKI、コナカ、洋服の青山、はるやま）と提携した。本事業は、割引販売にかかる広報に大学が協力することにより、提携各社から商品販売価格の一部を手数料として納入いただくもので、受入金は学生支援等に充当する予定としている。

手数料額 令和 5 年度売上分に対し 2,209,303 円（4 社合計）

○ 自転車事業

学内で発生する放置自転車の減少を目指して、自転車事業を開始した。この事業は、大学公認自転車の新車販売（令和 4 年 6 月開始）と、学内で不要になった自転車を活用したサブスクリプション事業（月極レンタサイクル 令和 4 年 12 月開始）との 2 事業を展開している。

公認自転車の販売については売上の 10%が寄附として入金される。

事業実施会社：株式会社 V I C T A S

事業運営会社：株式会社メイゲンソ

事業委託会社：サイクルシック（CYCLE CHIC）

公認自転車販売台数 53 台（寄附額： $59,400 \text{ 円} \times 53 \text{ 台} \times 0.1 = 314,820 \text{ 円}$ ）

※令和 6 年 5 月 21 日入金

サブスクリプション自転車 約 400 台

○ ショッピングプラザ（サクラテラス）事業

学生及び教職員等の福利厚生、利便性の向上に資することを目的として、平成 30 年 10 月に筑波キャンパス南地区内にカスミ、サザコーヒーの 2 店舗を核とするショッピングプラザ（サクラテラス）をオープンした。

カスミでは、本学の「つくば機能植物イノベーション研究センター（T-PIRC）」で生産されたお米やオリジナルワイン、煎餅の販売を行った。令和 5 年 3 月から、筑波大学公式オリジナルグッズの店頭販売を開始した。

サザコーヒーでも、季節ごとのイベントや定期イベント、新商品の先行販売会等を実施しており、学内関係者や近隣住民の方々の憩いの場、交流の場として定着しつつある。

事業期間 平成 30 年 4 月 4 日～令和 20 年 9 月 30 日

■ その他の寄附募集活動

○ 有価証券による寄附

平成 30 年の税制改正により、個人からの株式等の寄附について非課税措置の手続きが簡便化されたことを踏まえ、令和元年 12 月に有価証券による寄附を受入れた。この寄附は、有価証券の配当金をも

って本学教育研究の活動支援に使用するものであり、筑波大学基金内に新たに設けた「現物資産活用基金」として運営を行っている。また、令和4年10月7日に追加寄附を受入れた。

有価証券の受入れ拡大を目指し、外訪時における税制上の支援を強化するため、税理士及び公認会計士の資格を有する本学修了生と業務委託契約に向けた協議を開始した。

令和5年度の受入実績 なし

有価証券 MCUBS MidCity 投資法人 23口 (2,421,900 円)

寄附者 鈴木英明様 (茨城県つくば市在住)

受入日 令和元年12月18日 3口

令和4年10月7日 20口

○ 株式会社 READYFOR との連携

・ 遺贈による寄附への対応

令和3年7月から、株式会社 READYFOR が提供するサービス「READYFOR 遺贈寄附サポート」の利用を開始した。これまでの三井住友銀行（相続アドバイザー遺言信託業務）のサポートに加え、遺贈寄附の検討者に対する相談対応窓口を拡充した。

上記の体制強化に加えて、令和4年度は本学 OB 組織である茗溪会の会報『茗溪会報』への広告掲載や遺贈寄附パンフレットの送付を実施した。

令和5年度実績 なし

・ クラウドファンディングの実施

平成28年10月に、クラウドファンディングサイト「Readyfor」を運営する READYFOR 株式会社と契約締結した。

令和5年度実施プログラム 1件

プログラム名 【筑波大学 | 開学50周年記念】ただいま筑波プロジェクト

寄附額 26,155,000 円

寄附者数 1,230 人

○ 古本募金による寄附

古本募金については、コロナ禍の影響で一時中断していた古本受入が再開した。古本買取業者の開拓等により、寄附金額が大幅増となった。

令和5年度の受入実績 40件 **寄附額** 計 428,652 円

■ 地域・社会との連携

○ 学長を囲む会

平成 21 年から大学と地域を結びつけることを目的に「学長を囲む会」をスタートした。

メンバー拡大に努め、研究成果や大学に関連する情報を発信し、地域との交流を深めた。会員数、参加者も増加し、毎回 100 名～150 名を集めて開催している。

（本年 9 月にマレーシア分校が開校するが、2 月に現地で学長を囲む会を開催した。）

会員数 355 企業／団体（令和 6 年 6 月現在）

令和 5 年度の開催状況

第 1 回	日時	: 令和 5（2023）年 6 月
	場所	: 大学会館
	参加者数	: 117 人
第 2 回	日時	: 令和 5（2023）年 8 月
	場所	: 大学会館
	参加者数	: 94 人
第 3 回	日時	: 令和 5（2023）年 10 月
	場所	: 大学会館
	参加者数	: 106 人
第 4 回	日時	: 令和 6（2024）年 1 月
	場所	: 大学会館
	参加者数	: 136 人

■ 寄附者への謝意表明

○ 寄附者への感謝の集い

平成 30 年度から、寄附者への感謝の意を表するとともに、寄附者と大学との交流を促進し、繋がりを強化する機会として、寄附者への感謝の集い「TSUKUBA FUTURESHP CREW'S MEETING」を開催してきた。令和 5 年度は、一般の寄附者（新たに個人 10 万円以上、法人 50 万円以上のご寄附をいただいた方）に対して、FUTURE SENBEI きらめき及び基金活動報告書を対象となる 517 名に送付した。

また、高額寄附者（過去 5 年間で 500 万円以上または附帯事業で協力いただいている寄附者）に対しては、感染症対策を十分行ったうえで「TSUKUBA FUTURESHP CREW'S MEETING for SPECIAL」を対面形式で開催した。

■ 卒業生との連携

○ ホームカミングデーの実施

例年、卒業生同士で旧交を温め、大学との関係も深めていただく目的で、学園祭の期間中に卒業生を大学に招待するホームカミングデーを開催している。

令和5年度（第26回）ホームカミングデー 開催概要

開催日・場所	令和5年11月4日（土）	筑波大学 中央体育館
参加者数	約500人	
実施内容	学生へのインタビュー動画上映、大学にまつわるクイズ大会を実施	

○ SNSによる情報発信・連携強化

本学と卒業生・修了生、在学生、元教職員、教職員、課外活動団体及び各同窓会といった本学関係者との連携強化を目的として、平成24年4月からSNSを運用している。

登録状況（令和6年3月末現在）

サービス名称（ターゲット層）

生涯メールアドレス（卒業生向け）	登録者数：約45,000人
LINE（保護者向け）	登録者数：約10,000人
Twitter	フォロワー数：約4,700人
Facebook	フォロワー数：約320人
Instagram	フォロワー数：約220人

○ 茗溪会

明治15年4月29日 当時の東京師範学校卒業生によって設立され、平成24年4月から一般社団法人茗溪会として活動しており、本学の開学当初から、多くの支援をいただいている。

また、平成30年4月に「茗溪・筑波産業人倶楽部」を発足させ、本学卒業生の産業人を中心したネットワークの構築と本学学生に対する支援を開始。

同会の目的として、次の3点を掲げている。

- (1) 会員相互の親睦及び互助並びに知徳の啓発を図る
- (2) 国立大学法人筑波大学の目的及び使命の達成に協力する
- (3) 学術、文化、教育並びに社会貢献活動及び国際相互理解の促進に資する

会員数 約53,000名

茗溪会からのご支援

茗溪・筑波産業人クラブによるキャリアカフェの開催（オンライン2回、対面2回）

ホームカミングデーへの支援 100,000円

創基151年筑波大学50周年記念基金への支援 1,000,000円

○ 筑波みらいの会

「筑波みらいの会」とは、平成 24 年度に立ち上げられた「筑波大学出身経営者の会（仮称）」が、平成 25 年 5 月の総会において正式に発足したものである。令和 5 年度は、11 月開催のホームカミングデーへの支援をいただいた。

同会は設立意義として次の 3 点を掲げている。

- (1) 会員同士が連携・交流すること
- (2) 会員から大学及び学生に対して貢献・支援・連携すること
- (3) 大学の成果・情報を会員に提供すること

筑波みらいの会からのご支援：ホームカミングデーへの支援 100,000 円

○ 筑波大学校友会

筑波大学校友会（会長：江崎玲於奈）は、筑波大学の卒業生・修了生、在学生及び教職員等を構成員として、平成 29 年 1 月に設立された。令和 5 年度は、ホームカミングデーへの支援、学群卒業生への学位記収納ホルダの賛助、校友会江崎賞の授与の他、学生のキャリア形成に繋がる交流事業へもご協力いただいた。

同会の実施事業については、次の 3 点を掲げている。

- (1) 会員相互の交流と親睦に寄与する事業
 - (2) 筑波大学との連携及び協力を推進する事業
 - (3) その他本会の目的を達成するために必要な事業
- 会員数 1,337 名（令和 6 年 3 月現在）

校友会からのご支援：

- ・ ホームカミングデーへの支援 100,000 円
- ・ 学位記ホルダ 学群生用：300,000 円相当
- ・ 校友会江崎賞 学群/学類/学位プログラム等から 62 人 賞状及び副賞：152,000 円相当
- ・ FUTER 基金奨学金のための寄附：10,000,000 円